

これまでの「須田っ子の成長」から「今後の具体的な取組」へ

加茂市立須田小学校

学校教育目標
 すす心進
 こややか
 やから
 かにだ
 するを
 子

須田小学校の教育方針

- 「自分のよさを他の人のために生かす」（自利利他）体験を通して、子供が自分の成長を実感できる学校づくりを保護者や地域とともに進める
- 「あたりまえのこと」を「あたりまえにできる」ために、「あたりまえのこと」を見直し具体的な取組を設定し重点的・継続的に全校で取り組む

アンケート等の結果を見ると、まだまだ改善の余地があります。私たち須田小学校では、自分をより高めたいと感じている子供たちに寄り添うため、知恵を絞り指導してまいります。数字だけでは見えない子供たちの困り感に少しでも近付くことが、全ての子供たちのさらなる成長に繋がると確信しています。「あたりまえのこと」を「あたりまえにできる」ために、次の6つの窓口から小さな取組の積み重ねを続けてまいります。（校長 内山 晋）

自己肯定感

須田 dy 後半の発信活動

◆「須田に学び、須田に生かす」学習活動
 2学期まで各学年の須田 dy（ふるさと・須田学習）は、教科学習で身に付けた知識や考え方を、地域のために生かす学習です。

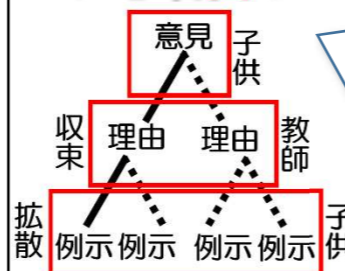
現在、各学年で学習のまとめをしています。地域から学んだことを、カルタ、カレンダー、ポスター、カレンダー、劇にまとめ上げる作業をしています。出来上がったものは、須田地域や加茂市内等の施設に発信します。

「ふるさと・須田」のひと・もの・こと
 のよさを学ぶことは、自分のよさを見付けることにもつながります。



6年：対話劇「加茂軍議」

対話力



子供が自分の考えを上げる授業のイメージ図です。子供と教師の出番をはっきりと！

3つのキャラをゲットしてお話GO!

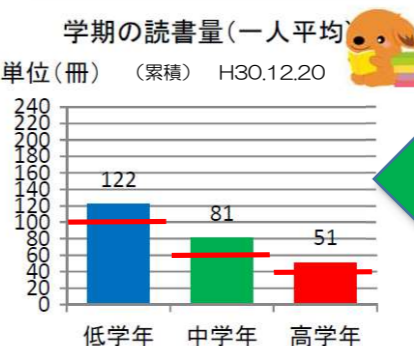
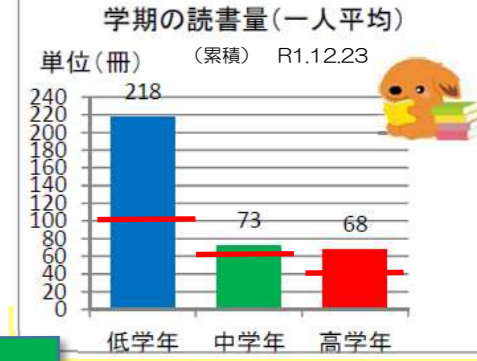
たごえば...
 つまり...
 たまご...

- ◆日常的に「対話スキル」を指導
- ◆教師用の指導ツールの開発

対話スキルを使って複数の例や理由で考える複線思考を育むための授業づくり！2月の学習参観時に「My 授業づくりシート」配布

読書力

約9割の子供が年間読書目標冊数を超えています
 (累計 10,666 冊 R1.12.23)
 (前年 7,400 冊)
 同時期昨年比 **1.5** 倍



多読・再読で
 圧倒的な家読書を
 ◆読書への関心を高める取組
 (週末読書デーを実施し推奨する)

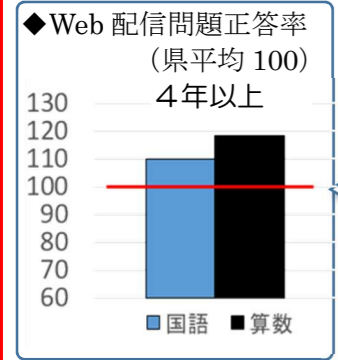
基礎学力向上



- ◆繰り返し指導する必要があることを、授業の初めに振り返る【さかのぼり学習】を！
- ◆授業のまとめの時間で、自分の考えを振り返り整理するための文章の【型】の指導を！(学習課題と関係付けた授業のまとめ方)

さかのぼり学習とふりかえり学習！

全県統一の学力向上問題の、これまでの正答率を整理しました。県平均が 100 とした場合の須田小の正答率です。平均値は高いですが、わり算や割合、単位換算など、数と数の関係を考える問題の解決力を高める指導が必要です。



体幹力

総合判定が全体的に向上しています。県比較でもプラスの種目が多いです。柔軟性の向上のための取組に重点を置きます。

	A	B	C 以下
R1	39%	25%	36%
H30	27%	32%	41%



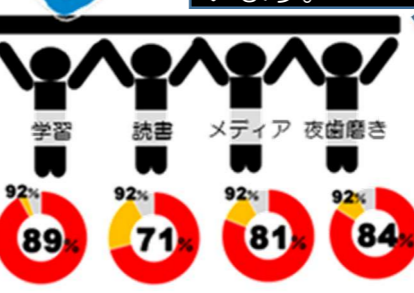
朝のグーパー体操

※新体力テストの総合判定(アルファベット)の子供の割合(%)を示します。

にぎる・なげる・とぶ・まげる

- ◆【体育授業や日常生活に運動を取り込む】
- 朝の会で グーパー体操 (にぎる)
- 体育授業で ボール投げ (なげる)、けんけんぱコーナー (とぶ) 動的ストレッチ体操 (まげる)
- ・体力の伸びを記録会(体育授業)等で点検評価する

92%
 家読書の指導も取り入れた元気アップ習慣を行います。



時間編集力

「早く寝なさい！」より「何読んでいるの？」で「家読書」を広げる取組を行う！
 さらに、午後9時になったら、「夜の歯磨き」の声がけも！



◆上の4つの習慣と、時間を上手に使う時間編集力のスキルの継続指導で、全校9割早寝習慣が定着！

4つの習慣と1つのスキルの継続指導！